



With

第2号

2021(令和3)年11月5日(金)発行

新型コロナウイルスの影響で延期になっていましたコミュニティ・スクール研修会改めコミュニティ・スクール座談会が、無事に10月15日(金)に開催することができました。3名の卒業生の保護者の皆様、2名の在校生の保護者の皆様が参加していただきました。今回は、その報告と他校の取組の様子、今後の取組等についてお知らせします。

コミュニティ・スクール座談会～保護者の皆様と一緒に

座談会は、自己紹介からスタートしました「今日はどんな楽しみがありますか？またはありましたか？」のお題に対しエピソードを添えながら自己紹介をしていただきました。「ガス用のホットサンドメーカーで作ったホットサンドを朝食で食べておいしかった」「お風呂でのんびりした～い」「自閉症協会の広報誌ができてあがることが楽しみ」など様々な楽しみを話されました。その楽しい気持ちを皆でわかちあいながら、コミュニティ・スクールという新しい取組について話し合いました。担当者からコミュニティ・スクール概要を説明させていただいたのち、「おしま学園分校の役割は？」というテーマのもと、これからの分校に期待することなどについて1時間半にわたり話し合いをしました。その内容は次のとおりです。分校の学習活動やこれまでの分校と当別地区との関わり、分校の認知度などが主な内容でした。



- コミュニティ・スクールの導入については賛成。
- 分校がこれまで取り組んできた外部と連携した学習活動については、今後も継続・拡大してほしい。
- 分校について広く知ってもらう必要がある。
 - ・地域の方々もなんとなくしか知らないのではないかな。身近に感じてもらえるような取組が必要ではないかな。
 - ・障がいの程度が重い児童生徒が施設入所し通学しているという学校というイメージが強いが、実際はそういうことではない。
 - ・分校の先生方の専門性は高いので、自信をもってほしい、そして、それを地域に広めてほしい。
 - ・分校の取り組みやマイナスのイメージを払しょくする明るさをもっと知らせてほしい。
 - ・地域等への広報活動が少ない。
- 学校の諸事情によりできない教育活動について、地域との連携の中で学習できるようになるとよい。



今回の話し合いから、「おしま学園分校の役割」をまとめると、「学校での学習を充実しつつ、分校の子ども達の学びの場を地域にも広げる」「分校の認知度を高め、障がいのある方々の支援や生活についての理解促進を図る」という2点に整理ができると考えました。

今後も同様の話し合いが予定されていますが、今回の貴重なお話を生かし、分校のCSの在り方について考えていきます。御参加して下さった皆様、御協力して下さいました。ありがとうございました。

☆☆☆☆ 他校のCSの取組 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

現在、R2 年度までに全国の 199 校の特別支援学校が CS を導入しています。R3 年度から導入した北海道の特別支援学校だけでも 7 校あり、現在の導入校はもっと多くなっていると予想されます。(R3 年度の導入状況はまだ発表されていません)コロナ禍において、地域との連携・協働の取組はなかなか難しい状況にあり、思うような活動に取り組めていない学校が多いようです。導入 3 年目の稚内養護学校の HP と導入 2 年目の釧路養護学校の HP をのぞいてみました。

稚内養護学校

HP には、学校運営協議会の議事録と CS 通信が掲載されています。立ち上げ当時から委員の任期満了により新しい委員が任命されたようです。学校運営協議会では、これまでの 2 年間の取組について振り返り、コロナ禍における地域との連携・協働の在り方について検討を進めていました。「地域の方からの言葉で肩の荷が下りた」という言葉が載っており、地域の方の存在の大きさを感じました。



釧路養護学校

地震が起きる確率が高いと予測されたこと、東日本大震災で学校で起こっていたことを踏まえ、避難そのものや避難訓練の在り方について、学校運営協議会で協議していました。各施設、機関で行われている避難訓練に関する情報交換や、これからの避難訓練や防災教育として行ふべきことについて意見交流が行われていました。議事録の中には「緊急時には地域住民の応援もあり得るのでは」という声も学校運営協議会の委員の方から出ていました。



☆☆ 今後のおしま学園分校のCSの取組

今年度も残り 5 か月となり、CS の準備も本格的に進めていくことになります。具体的にどんな取組をしていくのか、現段階で考えられることを整理しました。

- 11月

 - ・地域の方々との熟議(CS 座談会)
 - ・社会に開かれた教育課程の実現に向けた教育課程の改善についての提案
- 12月

 - ・CS 運営に関する組織、実施計画等の素案、学校運営協議会委員の選出等の事務手続き
- 1月

 - ・保護者の方々との熟議(CS 座談会)
- 2月

 - ・社会に開かれた教育課程の実現に向けた教育課程編成の取組
 - ・教職員の熟議(CS 研修会)
- 3月

 - ・社会に開かれた教育課程の実現に向けた教育課程編成の取組

11 月は CS に関連するフォーラムが多く行われます。オンデマンド配信によるものも多いです。御興味のある方は是非ご視聴下さい。他校の取組の成果や課題のほか、各地域の独特の取組などが紹介されており興味深いものとなっています。

次号は、地域の方々との熟議の様子をお知らせします。




地域とともにある学校づくり推進フォーラム 2021 石巻